

「アジアの中
の日本文化」
研究センター



The Japan-in-Asia Cultural
Research Center
Nagoya University



Japan-in-Asia Cultural
Research Seminar
Series

10

2015.11.02

主催：名古屋大学大学院文学研究科附属
「アジアの中の日本文化」研究センター

問合せ：藤木 秀朗 hfuji@lit.nagoya-u.ac.jp

website <http://www.lit.nagoya-u.ac.jp/overview/attachment/jacrc/>

「アジアの中の日本文化」研究セミナー

第 10 回

『女人藝術』の人々と私

尾形 明子

日時：2015年11月2日（月） 15：00～17：00

場所：名古屋大学文学研究科1階 大会議室

司会：飯田祐子

入場無料・事前予約不要

尾形 明子

東京生まれ。早稲田大学大学院博士課程修了。近代日本文学、特に自然主義文学と女性文学を専門とし、長谷川時雨主宰『女人藝術』『輝ク』を発掘・研究した。東京女学館大学教授を経て、現在、文芸評論家。

主な著作に、『女人芸術の世界 長谷川時雨とその周辺』（ドメス出版、1980年）、『女人芸術の人びと』（ドメス出版、1981年）、『「輝ク」の時代—長谷川時雨とその周辺』（ドメス出版、1993年）、『田山花袋というカオス』（沖積舎、1999年）、『自らを欺かず—泡鳴と清子の愛』（筑摩書房、2001年）、『華やかな孤独 作家 林芙美子』（藤原書店、2012年）、『宇野千代』（新典社、2014年）など。